

件名	柏崎刈羽原子力発電所原子炉施設の変更計画概要の取り下げについて													
通報日	平成20年3月10日													
概要	<p>平成18年10月10日に提出した「柏崎刈羽原子力発電所原子炉施設の変更計画概要」については、現在国へ申請を行っておりますが、地震のため、同変更計画について一旦申請を取り下げる事となりました。</p> <p><参考>「柏崎刈羽原子力発電所原子炉施設の変更計画概要」(平成18年10月10日提出)</p> <table border="1"> <tr> <td>変更項目</td> <td>1号機 ハフニウム棒型制御棒及びハフニウムフラットチューブ型制御棒の採用</td> </tr> <tr> <td>変更概要</td> <td>ハフニウム板型制御棒のひび等が他号機で発生したことへの対応として、1号機での長寿命型制御棒の選択肢を確保するために、他号機において十分実績のあるハフニウム棒型制御棒及びハフニウムフラットチューブ型制御棒を追加して採用する。</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>変更項目</td> <td>2号機 起動領域モニタの採用</td> </tr> <tr> <td>変更概要</td> <td>中性子源領域モニタ及び中間領域モニタの経年劣化に伴い、6/7号機や他発電所でも採用され十分実績のある起動領域モニタを採用する。</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>変更項目</td> <td>1号機 主蒸気隔離弁漏えい抑制系の機能除去</td> </tr> <tr> <td>変更概要</td> <td>リークポテンシャルの低減、機器点検作業の削減の観点から、他号機においても十分機能除却の実績のある主蒸気隔離弁漏えい抑制系を機能除却する。</td> </tr> </table>		変更項目	1号機 ハフニウム棒型制御棒及びハフニウムフラットチューブ型制御棒の採用	変更概要	ハフニウム板型制御棒のひび等が他号機で発生したことへの対応として、1号機での長寿命型制御棒の選択肢を確保するために、他号機において十分実績のあるハフニウム棒型制御棒及びハフニウムフラットチューブ型制御棒を追加して採用する。	変更項目	2号機 起動領域モニタの採用	変更概要	中性子源領域モニタ及び中間領域モニタの経年劣化に伴い、6/7号機や他発電所でも採用され十分実績のある起動領域モニタを採用する。	変更項目	1号機 主蒸気隔離弁漏えい抑制系の機能除去	変更概要	リークポテンシャルの低減、機器点検作業の削減の観点から、他号機においても十分機能除却の実績のある主蒸気隔離弁漏えい抑制系を機能除却する。
変更項目	1号機 ハフニウム棒型制御棒及びハフニウムフラットチューブ型制御棒の採用													
変更概要	ハフニウム板型制御棒のひび等が他号機で発生したことへの対応として、1号機での長寿命型制御棒の選択肢を確保するために、他号機において十分実績のあるハフニウム棒型制御棒及びハフニウムフラットチューブ型制御棒を追加して採用する。													
変更項目	2号機 起動領域モニタの採用													
変更概要	中性子源領域モニタ及び中間領域モニタの経年劣化に伴い、6/7号機や他発電所でも採用され十分実績のある起動領域モニタを採用する。													
変更項目	1号機 主蒸気隔離弁漏えい抑制系の機能除去													
変更概要	リークポテンシャルの低減、機器点検作業の削減の観点から、他号機においても十分機能除却の実績のある主蒸気隔離弁漏えい抑制系を機能除却する。													